

(地方公共団体名)の  
概要・特徴等

富山市は富山県のほぼ中央から南東部分までを占め、北には豊富な海産物を育む富山湾、東には雄大な立山連峰、西には丘陵・山村地帯が連なり、南は豊かな田園風景や森林が広がっています。面積1,241.74平方キロメートル(国土交通省国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」)、人口418,686人(平成27年国勢調査<確定値>)、世帯数163,862世帯(平成27年国勢調査<確定値>)です。

解決したい地域課題

課題分野:①働き方、②地域ビジネス、③官民協働サービス、④スマートシティ

【課題】コンパクトシティと共存する3密回避の集客産業(特に飲食業)

飲食等のサービスに対する市内需要がコロナ禍で低迷しています。当市が目指すコンパクトシティの方向性は変えることなく、飲食サービスで3密を回避することが課題です。

【捕捉説明】

- ・テイクアウトやデリバリー、混み具合の見える化・予測、食事もできる野外空間創出等々、都会だけでなくコンパクトシティにも活かせるさまざまなアイデアの提案をお願いします。結果、新たな地域ビジネスの在り方の変化、飲食業従事者の働き方等に変化が生じる提案も歓迎します。
- ・3密は避けつつも、楽しい市民の交流・集いは残す提案をお願いします。
- ・本市では、富山駅前に共創の為にオープンイノベーション施設である未来共創拠点「Sketch Lab(スケッチ ラボ)」を開設しています。ここに集う地元エンジニア、起業志望者を巻き込む取組を歓迎します。
- ・人手による取組には限界があることから、DX、IoT、ICT、AI、データ利活用等による積極的な解決策を求めます。

## ソリューション提案に対するアピールポイント

- ・本市のリソースとして、課題を有する関係者と解決策を有する民間企業等との共創の場として「Sketch Lab」を、実証段階で様々なリビングデータを収集可能な「LPWAセンサーネットワーク」(居住人口の98.9%をカバー)を活用いただけます。
- ・富山市未来戦略室との連携により、市がこれまで取り組んできた「コンパクトなまちづくり」の深化を図る機会や、新型コロナウイルス感染拡大の教訓を踏まえ、新しい社会システムや生活様式のあり方について共創・実証する環境などを提供できます。